

土砂崩れなどに関する防災

大雨の際に河川の災害とともに注意しなければならないのが、土砂災害です。

集中豪雨や長雨で土壌中に蓄えられる水分が限界を超えると、がけ崩れ、地滑り、鉄砲水や土石流などの災害が発生します。これらの土砂災害は、雨が降っている際も注意が必要ですが、雨があがったその後もしばらくの間は注意を払う必要があります。

次のイラストでは、土砂災害の発生する予兆について説明しています。これらの現象が見られたり、危険と感じた時は、避難の指示がなくても速やかに避難しましょう。



川が濁り流木が混じる！
※但し、河川に近づくときは注意しましょう。



急に川の水量が減る！
※但し、河川に近づくときは注意しましょう。



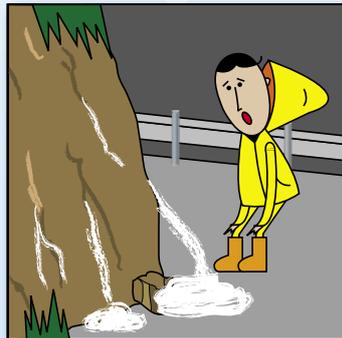
がけに割れ目ができる！



小石が落ちてくる！



湧水が止まった！



がけから水が湧き出る！



唸るような地鳴りがする！

◆もしもの時の電話帳◆

災害に関する連絡先		ライフラインに関する連絡先	
桂川町役場	☎ 65・1100	桂川町役場水道課	☎ 65・3241
桂川消防署	☎ 65・0321	九州電力飯塚営業所	☎ 0120・986・104
飯塚地区消防本部	☎ 22・7600	福岡県LPガス協会嘉飯支部	☎ 23・5085
飯塚警察署	☎ 21・0110	NTT西日本(受付)	☎ 0120・444・113
飯塚県土整備事務所 (県の管轄する道路・河川に関すること)	☎ 23・4111	NTT災害用伝言ダイヤル (災害時の家族間の安否確認などに使用)	☎ 171